



桜を筆頭に春の花咲く季節。
どうぞ春を満喫されてください。



発行 / 株式会社 電建

〒660-0805

兵庫県尼崎市西長洲町1丁目2-45

TEL: 06-6489-2222

FAX: 06-6489-2223

WEB: <http://m-denken.com>

With your company

でんけん 倶楽部 NEWS

2025.4 第 127 刊

社長の独り言

松本晃幸

過去を振り返るから、 未来が描ける



今年の初めから、尼崎市にて、経営に必要となる「経営の設計」「顧客価値」をテーマに数回にわたる勉強会を東京から、先生にお越しいただき、経営者有志で開催しています（私と電建社員二名も生徒として参加させていただいています）。

その中で「ありたい姿」（会社の状態・目で見える部分と見えない部分）を考えるうえで、過去の振り返りがとても大事だということに気が付きました。過去に大きな出来事があり、その時どう変化したのか。顧客と自分たち・・・その背景にあったのはどんな強みなのか、どんなことがきっかけなのか。それを分析していくうちに、完ぺきではないですが、自社の強みが言葉を変えて見えてきます。

これを社員さんと一緒にやるのがとても良い感じですよ。学んだことを説明しなくても解ってくれるというメリットがあるのと、更にそこから自らを進化しようとしてくれるからです。つまり自立型社員の養成になるということかなと思っています。決して自社の為にそう思うのではなく、彼らがそれをきっかけに幸せな人生へ向かうことが出来るということがメリットなのです。

4月の終わりに一泊で社員合宿を行うこととしました。以前までの経営戦略策定合宿ではなく、その前に「ビジョン合宿」が必要だと考えたからです。その理

由は其々があり、自分とありたい会社の姿を描くことが先にあり、その結果各々が考えるビジョンに向けて必要なことを考えることが重要だと思ったのです。ビジョンをより鮮明にするために、合宿までにワークショップを行い、大谷翔平選手が愛読書としてあげている、書籍「生き方」（稲盛和夫著）を全員が自用に購入し読み合わせをしていこうと考えています。

それと同時に、「採用ブランディング」という名のもとに、自社のブランディング会議を継続して行っています。これによって自社の強みは何かをさらに深掘り出来ています。わが社が電気工事会社として、企業としての目的と意義を全社員が理解することはとても重要だと考えています。ビジョンは二種類の設定を考えています。気が付けば私の人生設計の設定期間は一番短いですが（笑）。だからこそ「どうなりたのか」を改めて考えつつ、これからの人生をさらに深めるために、精進したいと思っています。



写真はブランディングのプロの方（グッドデイズ・山田様）との会議の様子です。

電源工事と撤去工事

工事部 佐藤友裕

先日、工場の統合に伴う電気工事をさせて頂きました。向い合せにある工場を1か所に集約させて、効率よく作業できるようにする為の工事です。

機械の電源工事では、調査がとても重要になります。それぞれの機械の容量を調べてブレーカーや電線を選定し、事前に機械が配置される予定の場所まで配線しておきます。機械が設置されたら電線を繋げて動作確認。この作業を、稼働させたい機械はなるべく止めないように配慮しながら行う必要があるため、細かい打合せが必要となります。

そして、今回は使わなくなった工場の電気設備の撤去工事も行いました。2階に設置されたキュービクルはフォークリフトで降ろし、工場内に張り巡らされた電線や配管も全部撤去しました。単純に全部撤去するだけなら簡単なのですが、照明回路や一部のコンセントは残したいというご要望だったので、確認しながらの作業が必要ですが、時間は掛かりましたが、無事ご要望通りの工事を完了することができました。



電建 diary



工事事務 中安 春奈

シミュレーション

弊社では、今朝期朝礼でシミュレーショントレーニングを実施しています。内容は様々で、時事ニュースを話したり、お客様と弊社社員役で現場でこんなことが起きたら？というシミュレーションを行っています。このシミュレーションを行っている理由は、若手社員が多く、お客様と工事の部分以外でも様々なお話ができるようにするためです。

演技力を競うものではないですし、勿論真剣にやっていますが、若手社員の一部には役に入り込むのがとても上手い人がいます（笑）おかげで状況がありありと想像できています。

話せるようにシミュレーションしておくのは勿論のこと、いかに自分が様々なことを体験しておくかが、大切だと思っています。



会社概要

社 名	株式会社電建
所 在 地	〒660-0805 尼崎市西長洲町 1 丁目 2-45
T E L	06-6489-2222
F A X	06-6489-2223
E - m a i l	info@m-denken.com
U R L	https://www.m-denken.com
事業内容	電気設備工事、空調・換気設備、通信関連設備 防犯・防災設備、その他電気機器販売

電建 HP



でんけん
YouTube チャンネル



でんけん
TikTok



高圧専用サイト



電建 LINE
公式アカウント



でんけん
Instagram

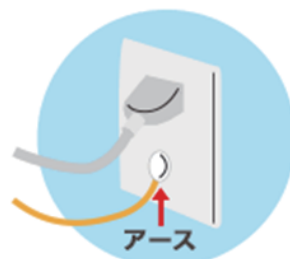




総務経理部
佐藤陽香

こんな電気の使い方、 していませんか？

・アースを付けていない
アースには、万一、電気が漏れたときに感電しないよう、電気を大地に逃がす働きがあります。洗濯機をはじめ、電子レンジ、エアコン、冷蔵庫などにはアースを取り付けましょう。アースを引く為の工事が必要な場合は、電建にご依頼ください。
湿気の多い場所で電気製品を使うときは、特に注意してください。



・タコ足配線にしている？

テーブルタップでタコ足配線をして同時に何台もの電気器具を使うと、コードが加熱して危険です。電気器具が増えた場合は、コンセントを増やしましょう。コンセントの数は2畳当たり1カ所（2口まで）が目安。子供部屋は、成長にともなって電気器具も増えるので、コンセントは机やタンスやベッドで隠れないような高さに設置し、あらかじめ多めにコンセントを取り付けておくなど分散させて取り付ける事をおすすめします。



お客様紹介



工事部
國重幸太郎

向井鍛工株式会社様

向井鍛工様では、ハンマー鍛造という方法で金属を加工されており、割れにくく密度が高い、強度の高い製品を製作されています。また、特殊鋼の加工にも幅広く対応しており、ここで加工された鍛造品は各機関の研究にも用いられるそうです。

私も一度、向井鍛工株式会社様に見学をさせて頂いたことがあります。高温の金属を、先端にペンチを取り付けたような重機で挟んで、エアーハンマーでたたいて加工する様子を見ました。

重機とハンマー、それぞれの動きの息が合っていて、みるみるうちに成型されていく様子は、まさに感動でした。十メートル程、離れて見学していても熱気を感じるほど暑い中、近距離で作業し、真剣な眼差しで作業する光景は忘れられません。



向井鍛工様は100年企業という大先輩企業様です。

今月の ちよつと一言



総務経理部
佐藤陽香

入社式

4月1月付けで電建に新しいメンバーが入社しました。総務経理での事務メンバーです。

入社式当日は緊張な面持ちもありましたが、和気あいあいとした社内の雰囲気、1日とやかに過ごすことが出来ました。入社式では社長、工事部代表、事務代表の3名からの挨拶もあり、スムーズに執り行なわれました。

新しいメンバーが加わり、電建事務もより強化される予定ですので、さらに社内環境を整え、みんなが働きやすい会社になるよう取り組んで参りたいと思います。

電建では、引き続き素直で何事にも意欲的に取り組んでいただける工事部メンバーを募集しております。どうぞよろしくお願い致します。



電建の風



工事部
長澤秀太

掃除

毎日、朝礼後社内内の清掃を社員全員、当番制で行っています。なぜ社員全員で行っているかというとそれぞれ掃除を通じて気づく人になりたいと考えているからです。来社された方々にも心地よくなって頂きたいと思っています。私は、外回り掃除で通行人に挨拶するのが好きです。



社会貢献



工事事務
中安春奈

発送数

弊社で一定金額のご注文を頂いたお客様へ、工房はんど様という障がいのあるアーティストの方々によってデザインされた電建オリジナルグッズや、tsunagu様からは伝統的な製法で製作されたガーゼタオルをお届けしています。2021年、工房はんど様より110個、tsunagu様からは43個発送しており、2つの事業所と社会の輪を少しでも広げる活動ができたかと思っています。



電気工事士奮闘記



工事部
松本雄大

漏電調査記録①

先日、某工場様から、「クレードル（材料を送る機械）に載せた材料を別の機械に接続するときに感電する」とのことで調査依頼をいただきました。

現地に赴いた私たちは、まず漏電を調べる工具で絶縁抵抗値（漏電を判断する値）を調べました。結果は特に異常無し。機械側を確認しても、アース線はしっかりと接続されており、電氣的には何ら問題ない状態でした。

しかし実際に感電は起きています。他の方法でも調べましたが原因は分からず。「なぜだろう」調査に来たメンバーはみな首を傾げました。私は、最初に立ち返って考えました。機械同士を繋げる時に感電する。それも特定の機械だけ。現状を確認すると、該当の機械同士が材料で繋がっており、感電時の状況を再現できておりませんでした。

「もしかし
て……」私は
機械から材料
を外しました。
(つづく)



Photo studio

3/14
心肺蘇生法の
勉強会を行いました



社長室の
照明器具を
変更しました

